



主催者あいさつ

福岡県知事

小川 洋

■代理■
福岡県副知事

大曲 昭恵

ご来場の皆様、「第17回健康21世紀福岡県大会」にご参加いただき、誠にありがとうございます。

主催者を代表しまして、こころより歓迎申し上げます。

「健康21世紀福岡県大会」は県民の皆様の自主的な健康づくりを支援し、糖尿病をはじめとする生活習慣病を予防していただくために、県内の保健・医療分野の関係団体が連携し、総力を挙げて実施する最大のイベントであり、今回で17回目を迎えます。

これもひとえに、関係者の皆様方のご努力と、健康づくりの推進に対する熱意の賜物と考えております。大会に参画いただいております関係機関・団体の皆様に、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

今年は、「めざせ!健康金メダル みんなの健康よーいどん!」をサブテーマに、血管年齢、骨密度、肺年齢などの測定による健康チェック、医師、歯科医師、薬剤師といった専門家によるアドバイス、健康づくりに資する運動や食事のご紹介など、楽しく体験しながら健康づくりに役立つ様々なコーナーを設置しています。

また、オリンピック 金メダリストの野村 忠宏(のむら ただひろ)さんのトークショーをはじめとして、家族みんなで楽しめるステージイベントを多数ご用意しております。県民の皆様が、ご自身の健康について改めて見つめ直すいただききっかけとなれば幸いです。

さて、本県における県民の「健康寿命」は、男性71.49年、女性74.66年となっています。「健康寿命」を延ばし、生涯にわたり元気で健康に自分らしく暮らしていけることは、県民一人ひとりの望みであり、それが実現できる社会としていくことが私どもの願いであります。

このようなことから、県では、県民の皆様の健康づくりを県民運動として推進することとし、本年8月、保健・医療関係団体、経済団体、企業、大学、マスコミ、地域団体、行政など様々な団体から成る「ふくおか健康づくり県民会

議」を設立したところです。

この県民会議を中心に、地域や職場などいろいろな角度から、県民の皆様お一人おひとりに健康づくりの働きかけを行っていきたいと考えております。

本大会は、県民会議の構成団体でもある保健・医療関係団体が一堂に参画して、県民の皆様に、直接、健康づくりのきっかけと実践方法を提供する場であり、健康づくり県民運動の一翼を担うものであります。

どうかこの機会に、楽しく継続できる健康づくりの実践方法を見つけていただきたいと考えております。

最後に、大会の開催にあたり、御尽力いただきました公益社団法人福岡県医師会をはじめ関係機関、団体の皆様に深く感謝申し上げますとともに、御参加の皆様の御健勝と御多幸を心からお祈り申し上げまして、挨拶とさせていただきます。



主催者あいさつ

公益社団法人
福岡県医師会 会長

松田 峻一良

■代理■
福岡県医師会 副会長

蓮澤 浩明

「第17回 健康21世紀福岡県大会」の開催にあたり、関係団体を代表いたしまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日は、本大会を盛大に迎えることができ、非常にうれしく思っております。改めて大会開催にご尽力頂きました関係各位の皆様方に、厚くお礼申し上げます。

さて、皆様は、「健康」をどのようにお考えでしょうか。世界保健機関(WHO)では、「健康」は「単に病気でないとか、弱っていないということではなく、肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、全てが満たされている状態であること」と定義されております。しかし、厚生労働省の調査では、国民の7割以上が「健康」は「病気がないこと」と捉えているようです。

しかしながら、高齢層においては、疾病を抱えている方も少なくありません。そこで、様々な持病とうまく付き合い、充実した日常生活を送ることが「健康」な状態とも言えるのではないのでしょうか。

「人生100年時代」が現実のものとなってきた昨今、健康寿命の延伸による生き生きとした活力ある社会を実現するためには、若い方は疾病予防・検診、高齢者は重症化予防や運動習慣の定着など、ライフステージに応じた健康づくりが重要です。

本県では、大曲副知事からもご紹介がありましたが、「ふくおか健康づくり県民会議」が設立され、県民一人ひとりが改めて健康について考え、自主的に健康づくりの取り組みを行っていただくために、様々な団体が一体とな

り、大きな広がりを持った健康づくりを推進していくこととなりました。

福岡県医師会といたしましては、県民の皆様が、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、かかりつけ医の先生方を中心に、県民の健康づくりに取組んでまいりました。さらに、県民の皆様が自らの健康について考えていくために、個々人のライフステージに応じた健康情報を管理し、個々人で適切な健康づくりに繋げられるよう、医療情報基盤の整備(福岡県民100年健康ライフ構想)の実現を目指しております。

その実現のための第一歩として、福岡県医師会診療情報ネットワーク(愛称:とびうめネット)を平成26年度から開始いたしました。「とびうめネット」は、かかりつけ医を通じて、症状や病歴、服薬等の医療情報を事前に登録しておくことで、緊急時にかかりつけ医や搬送先病院、消防や救急隊が、登録された情報を基に、適切で迅速な治療に取組み、安心・安全な医療を提供するための情報ネットワークです。ご登録いただき、「いざ、という時のお守り」にしていいただければと思います。

最後に、本日は様々な団体が測定ブースを設置しておりますので、ご参加の皆様には、ご自身の「健康」とはなにか考えながら、実際に体験していただき、生き生きと暮らしていくための絶好の機会にさせていただきますよう祈念いたしまして私の挨拶とさせていただきます。

開会あいさつ

健康21世紀福岡県大会実行委員会委員長

蓮澤 浩明